

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	1079	(H.24)No.	1079
-----------	------	-----------	------

事務事業名 結核予防・予防接種事業			
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
健康福祉部	健康支援室	西寫知子	63-6970
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	昭和 23 年度 ~ 平成 年度	予防接種法	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施策	1	健康づくり
	小施策	2	保健予防の充実
重点施策コード			

2. 予算区分

会計区分	事業コード	252001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	衛生費	感染症予防事業
項	保健衛生費	(小事業名)
目	予防費	結核予防・予防接種事業

3. 事務事業の概要

事業概要
<p>・予防接種法に基づく予防接種(定期の予防接種)の実施 ジフテリア・百日咳・破傷風を予防する3種混合、ジフテリア・破傷風を予防する2種混合、急性灰白髄炎を予防するポリオ、麻しん・風しんを予防するMR、結核を予防するBCG、日本脳炎、インフルエンザを医療機関に委託し、個別接種を実施する。</p> <p>・平成22年度より、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業によるヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチンの予防接種を実施する。</p> <p>・平成24年度より、ロタウイルスワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種費用補助を開始。</p>

めざす効果(事業目的)
伝染の恐れのある疾病の発生及び蔓延を予防する。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	旅費17,480 消耗品費139,781 予診票等印刷製本費297,150 保険料156,865 委託料256,267,699 予防接種事故補償4,595,714 計261,474,689 3種混合2,599人2種混合616人 ポリオ1,671人日本脳炎3,601人 B C G 622人MR 2,778人 インフルエンザ 9,633人 ヒブ3,131人肺炎球菌3,924人 子宮頸がん3,637人	予防接種調査委員報償42,000 消耗品費50,000 予診票等印刷製本費527,000 保険料158,000 委託料224,293,000 予防接種事故補償4,680,000 負担金補助及び交付金10,500,000	補助金・交付金	その他 ()	
直接事業費	261,475千円	240,250千円	平成25年度(計画)	平成26年度(計画)	平成27年度(計画)
財源内訳(千円)			42,000	42,000	42,000
国庫支出金			527,000	527,000	527,000
県支出金	62,028	57,949	158,000	158,000	158,000
地方債			224,293,000	224,293,000	224,293,000
その他(諸収入)		5,000	4,680,000	4,680,000	4,680,000
一般財源	(0) 199,447	177,301	10,500,000	10,500,000	10,500,000
職員	1.00人	1.00人			
臨時職員等	0.50人	1.00人			
概算人件費	(0千円) 8,150千円	9,000千円			
+ 総事業費	(0千円) 269,625千円	249,250千円	240,250千円	240,250千円	240,250千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	MR3期予防接種接種率	%	-	-	-	-
	実績			90.3	90.8	89.4	89.1
活動指標	目標	MR4期予防接種接種率	%	-	-	-	-
	実績			82.3	88.6	85.0	88.8
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
MR3, 4期については、今年度が終了年度であるが、接種率が伸びない。	学校等と連携して、接種率の向上を図る。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
予防接種法の改正が、毎年のように行なわれ、予防接種に関する変更が多い上に複雑である。また、予防接種法以外の任意接種についても国の補助事業として出てきたり、単独補助しているものがあつたりして、予算額的にも事務量的にも年々大きくなっている。	< 考査委員会-主な意見 - > 引き続き、接種率向上に向けた啓発活動、学校にねらいを定めた説明会の実施等に取り組んでもらいたい。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を行うことができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む) 継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載 現在の手法が妥当であり、現行通り行う。

特記事項